

岡山医療生協富山支部のお花見に参加して 小川涼子

3月29日(金)岡山医療生協富山支部のお花見に参加しました。この春は雨がよく降りましたが、この日は雲もほとんどないお花見日和！桜が咲いてなかったの、「ならば我を見よ！」とばかりに表演してきました。

太極扇は、風が強かったせいもあって扇が吹っ飛ぶハプニングもありましたが、おおむね好評。

簡化24式は、太極拳経験者の方たちも何人か一緒にやってくれました。楊名時太極拳を習ったことがあるという女性は、同じ24式なのにずいぶん違う、と驚かれてました。いろんな24式があつて楽しいんですよ、とお話しました。

また短時間の太極拳体験にみなさん参加してくださいました。座ったままの方も大勢いたので、大きな動きのあるものはできなかったのですが、お弁当前のいい運動になったことでしょう。

お花見ではコーラスの方々も参加されていて、きれいな歌声を聞いたり、一緒に歌ったりしました。定番の「さくら」や「故郷」のほかに「明日はあるさ シルバー編」など歌いました。

花がなかったにもかかわらず、大変楽しいお花見でした。



1020
2024/4/15



日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhongyouthao.iinaa.net>
メールアドレス
rizhongyouthaoxiehuiokayama@yahoo.co.jp



基地の島沖縄からの訴え

～東アジアの安定こそ、沖縄の生きる道～

琉球大学名誉教授上里賢一氏の講演概要を紹介いたします。

上里先生は、まず、日本政府は先島(宮古島・八重山諸島)を戦場にしてもよいと思っているようだとし、与那国島などに自衛隊・ミサイル部隊の配置と弾薬庫の完成状況などを説明し、先島12万人の避難計画や訓練についても紹介した。まさに戦争前夜・準備が着々と進められている。本土ではあまり伝えられない現状を詳しく説明された。

それはアメリカがアジア戦略の中心地として沖縄を重視していることによる。沖縄の那覇を中心として、1000キロ以内に九州の全域、中国の泉州・上海・台湾、韓国の釜山が入り、2000キロだと東京、北京、海南島、マニラまで入る太平洋の要石、不沈空母と設定しているからである。戦後も朝鮮戦争、ベトナム戦争、中東戦争などで出撃拠点・兵たん地として、また射撃・爆撃訓練基地として機能させられてきた。

琉球王国時代にはこの立地を活かしてアジア地域の交易の中心地的役割を果たし、「万国の津梁」とも呼ばれてきた。琉球経由で日本に渡来した文物は甘藷、空手、三線、医術など数多い。沖縄では生活の隅々に文物が及んでおり、中国や台湾では日本よりも琉球のほうが親近感をもって受け止められ、今も姉妹都市縁組などそれぞれとの結びつきが強い。ことに先島と台湾とは100余キロから数百キロであり、相互の結びつきが強く、相互に移住してきた。沖縄の戦後復興にも台湾引揚者が尽力した歴史もある。そして、日本の近代国家としての出発当初、日本帝国の野望の犠牲となり、台湾も沖縄も本土から切り離されたり、差別されてきた共通の苦難の歴史を背負っている。

その沖縄が、再び日本防衛の「捨て石」にされ、日本の安全保障の犠牲とされてきた。さらに、戦禍が及ぼうとする暴挙、暴走、狂気の沙汰を許してはならない。作り出された「台湾有事」にあおられ、米国の「中国封じ込め」戦略の捨て駒にさせてはならない。

日中共同声明、平和友好条約の約束を守り、台湾が中国の一部であることを理解し、尊重して、沖縄を東アジアの平和創造の拠点にすることを沖縄県民はこぞって決意し、念願している。

(日中友好協会倉敷支部・宇野忠義)

倉敷支部・井笠班合同花見 犬飼 繁

3月29日(金)、倉敷支部4名が井原市を訪れ、井笠班の5名の方々と一緒に井原堤でお花見をしました。

まだまだ咲き初めとも言えませんが、私たちの近くの桜の木2本には20輪ほどの桜が花開いていました。

井笠班の鳥越さんや木尾さんには、弁当や飲み物・お菓子の手配など大変お世話になりました。ありがとうございました。桜は少なかったけれど、楽しい時間を過ごすことができました。



次回の新聞発送作業は
4月26日(金)午前10時半か
ら民主会館で行います。
前回お手伝いくださった方で
す。

犬飼
河井
真田

予 告

倉敷支部映画会
「大地の子総集編その1」
5月25日(土) 14:00～
ライフパーク倉敷
視聴覚ホール